

けんちく茨城

ARCHITECTURE IBARAKI 2025.3 VOL.115



一般社団法人
茨城県建築士会
<https://i-shikai.com>



携帯サイト

けんちく茨城

2025.3.5 第115号

page	目次
01	会長年頭あいさつ 地域貢献活動により一層寄与
02	報告 令和7年新春賀詞交歓会
06	建築作品紹介 暁保育園分園
08	新役員・新支部長に聴く
10	建築士会へようこそ!!
12	先輩会員をたずねて
13	表彰
	支部活動報告
14	鹿島支部 「福島県 東日本大震災・原子力災害伝承館」
15	県央支部 「第114回建築セミナー」
16	龍ヶ崎支部 「龍ヶ崎市 いがっぺ市に出店」
17	県北ブロック協議会 「宮の郷工業団地見学会」報告
	委員会活動報告
18	総務・企画委員会 「建設フェスタ2024報告」
19	「第66回建築士会全国大会「かごしま大会」を終えて」
20	会員委員会 日帰り見学会報告 「東京競馬場と江戸東京たてももの園見学」
21	情報・広報委員会 「令和6年度 応急危険度判定士講習会報告」
22	青年委員会 「第2回 建築士と学ぶ身近な材料を使った いえづくりワークショップ」
23	女性委員会 わくわくセミナー 「AIにパースを描いてもらおう ～生成AIの可能性について～」 「10月のわくわくセミナーは」 「樹木医って何?」-樹木医の利用と樹木を扱う基本について- ラブアークセミナー 「教えてもらおう!!剪定体験」 「改正相続法・空き家問題編」
題字	大井川 和彦 茨城県知事
表紙	暁保育園分園 設計・監理 (有)吉田建築計画事務所
発行	令和7年3月5日
次回	令和7年7月5日予定
部数	1,850部
発行	一般社団法人 茨城県建築士会 会長 柴 和伸 〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館2F TEL.029-305-0329 FAX.029-305-0330 E-mail kyy05413@nifty.com
編集	情報・広報委員会 相澤 晴夫 梅原 郁夫 児玉 欽司 成田 孝成 軽部 守彦 澤畑 一成 大山 早嗣 武居 公江 浅野祐一郎 石黒 幸喜 塙 万治 山田 一博 谷島 正憲 茂垣 直樹
デザイン・印刷	株式会社 高野高速印刷



携帯サイト



会長年頭あいさつ

地域貢献活動により一層寄与

一般社団法人 茨城県建築士会

会長 柴 和伸

会員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。茨城県建築士会は昭和26年（1951年）に誕生し今年74年目を迎えます。今日までの活動を支えてくれたのは、地域に根差した活動を継続されてきた各支部会員の皆様、そして関係各位のご協力の賜であると承知しております。この紙面をお借りしまして深く感謝申し上げます。

昨年は1月1日に能登半島地震が起きました。その後南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）も発令され地震国である日本の宿命を感じたところです。建築士会では全国で応急危険度判定士の要請に応えられるように日ごろから判定士養成講習会や模擬訓練などに積極的に協力しています。全国のネットワーク構築も済ませていることから、いざという時に単位会や各ブロック単位でも応援に行く体制を整えておりますので、今まで通り応急危険度判定士や建築パトロール事業、木造住宅耐震診断士の養成講習については茨城県に協力し、各市町村から依頼があった場合は木造住宅耐震診断士の要請や空き家対策の無料相談会への相談員派遣についても各支部の会員の皆様の協力により要請に応じて参ります。

さて、昨年度の建築士会活動としては様々な建築士の法定講習と、わくわくセミナー等や親睦・教育事業、CO₂削減事業などの活動も開催できました。これらの活動ができたことは、各委員会ならびに事務局の努力のお陰でございます。誠にありがとうございました。また、建築士の試験についても学科及び製図試験を実施することにより無事に建築士の新規合格者を登

録することが出来ました。また、新年に開催しました第20回の新春賀詞交歓会では、来賓含め約280名と多数の会員の皆様のご参加を頂きまして盛会に開催することが出来ました。誠にありがとうございました。

一方、地域貢献活動では、建設フェスタや各自治体の産業祭などに参加して、CO₂削減事業として苗木の無料配布も県内20か所で約2,300本とコロナ禍前の水準並みに配布して開催することができました。今後も各支部や行政、建築関係団体と密に連絡を取り合って協力体制を強化するとともに、一般社団法人として地域貢献活動により一層寄与して参りたいと考えております。

今年は建築士会の全国大会が、大阪万博年に合わせた形で9月19日（金）から開催します。茨城からも多数の参加という形で協力し、更なる盛り上がりとなるような大会になっていただければと思います。

今、建築士会でも高齢化が進んでおり、それに伴う廃業や事業継承問題が大きな課題となっています。一方、若者の入会については、建築士試験の受験資格改正により受験者数も少しずつ増えておりましたが、建築士免許の登録数は増えず入会も増えない状況となっています。これからは建築業界の魅力アップと職場環境の改善に取り組めるよう建築関係団体とも連携して地元に着目した建築士ならではの発想を持ち寄り、建築文化の発展の一翼を担えるよう努力してまいります。最後になりますが、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

報告 令和7年

新春賀詞 交歓会

令和7年1月30日(木)



恒例行事、第20回新春賀詞交歓会が1月30日(木) ホテルレイクビュー水戸において開催された。今回は、来賓、会員・賛助会員合わせ280名が参加した。高槻副会長の開会のことばの後、主催者代表で柴会長から挨拶があり新しい年に向けた抱負を述べ

られた。来賓挨拶では、大井川知事、田所衆議院議員、高橋水戸市長、白田県議会議員、伊沢県議会議員、石井県議会議員、木本県議会議員からご祝辞を頂いた。その後、建築士会賛助会の太田代表幹事の乾杯ご発声により祝宴に入り、

例年のことながら支部の枠を超え、来賓ならびに賛助会員の方々との交流は大変有意義なものとなった。祝宴のメインイベントである抽選会には、会員ならびに賛助会員より多くの景品の提供を頂き、最後に(株)フジクリーン茨城様からご提供頂いた50型液晶テレビが当たるなど大いに盛り上がった。祝宴は盛況のうちに進行し、相澤副会長の中締めにより賀詞交歓会は終了した。



大井川 和彦
茨城県知事



田所 嘉徳
衆議院議員
本会顧問



高橋 靖
水戸市長
本会顧問



白田 信夫
茨城県議会議員
本会顧問



伊沢 勝徳
茨城県議会議員
本会顧問



石井 邦一
茨城県議会議員



木本 信太郎
茨城県議会議員



柴 和伸
本会会長



高槻 一雄
副会長
(開会)



相澤 晴夫
副会長
(閉会)



令和7年 第20回新春賀詞交歓会参加者名簿

※当日出席された方のお名前を掲載しています

ご来賓

茨城県知事	大井川和彦	(一社)茨城県建築士事務所協会 会長	河野 正博
衆議院議員	田所 嘉徳	茨城県塗装工業組合 理事長	増田 勝人
水戸市長	高橋 靖	茨城県鉄筋業協同組合 理事長	海老澤浩幸
茨城県議会議員	白田 信夫	茨城県管工事業協同組合連合会 会長	石田 賢司
茨城県議会議員	伊沢 勝徳	茨城県行政書士会 会長	古川 正美
茨城県議会議員 兼 (公社)茨城県森林・林業協会 理事長	石井 邦一	茨城県電気工事業工業組合 理事長	浅野 晃司
茨城県議会議員	木本信太郎	茨城県型枠事業協同組合 理事長	斉藤 正弘
茨城県土木部長	林 利家	(一社)茨城県解体工事業協会 会長	高野 竜也
(一社)茨城県建設業協会 副会長	秋山 光伯	茨城県石材業協同組合連合会 代表理事	長谷川正一
茨城県土木部都市局建築指導課長	山田 陽一	茨城県板金工業組合 理事長	野溝 年成
茨城県土木部営繕課長	小林 律之	茨城県鐵構工業協同組合 理事長	安達 次雄
茨城県土木部都市局住宅課長	中島 三博	(一社)茨城県貯水槽維持管理協会 会長	小田部 智
水戸市都市計画部建築指導課長	井原 孝志	茨城県左官工業連合会 会長	豊田 一雄
日立市都市建設部建築指導課長	鈴木 清志	(公社)茨城県測量・建設コンサルタント協会 副会長	三上 靖彦
土浦市都市政策部建築指導課長	齋藤 仁志	(公社)茨城県宅地建物取引業協会 副会長	車 孝則
(一財)茨城県建築センター 理事長	小沼 紀男	茨城県防水工事業連合会 副会長	益子公一郎
(一社)茨城県設備設計事務所協会 会長	菊地 繁	(一社)茨城県消防設備協会 副会長	柏井 広一
茨城県木材協同組合連合会 代表理事	野上 満正	(公社)茨城県水質保全協会 専務理事	工藤 英明
(一社)茨城県電設業協会 会長	大堀 康之	茨城ディスプレイ協同組合 専務理事	倉田 章吾
(一社)茨城県空調衛生工事業協会 会長	植田 俊二		(敬称略、順不同)

正会員

会長	柴 和伸	ひたちなか支部	立花 秀之	県央支部	岡崎 和裕	県央支部	田代 綾乃
副会長	高槻 一雄	〃	山田 博則	〃	小川 憲一	〃	田中 健一
〃	相澤 晴夫	〃	渡邊 勝巳	〃	小川 雅良	〃	沼田 弘次
常務理事	梅原 郁夫	鹿島支部	内芝 良吉	〃	加藤 宜之	〃	根本 勝義
〃	益子 一彦	〃	高橋 文男	〃	加藤 秀樹	〃	根本洋一朗
〃	中山 和朗	〃	中藪 薫	〃	田中 和明	〃	根本 周作
〃	久保田吉文	県央支部	浅子 明美	〃	金澤 重雄	〃	塙 万治
〃	鈴木 啓之	〃	浅野祐一郎	〃	轡田 久恵	〃	塙 貴宏
北茨城支部	篠原 武司	〃	安達 芳男	〃	工藤 恵	〃	早川 敏史
〃	村山 潤一	〃	池崎 栄二	〃	小林 要	〃	藤田 康広
久慈支部	梶 ひろみ	〃	石井 邦明	〃	小室 晶	〃	藤原 誠人
〃	渡辺 聡	〃	石川 啓司	〃	斉藤 栄治	〃	舟幡 健
〃	杉森 裕治	〃	石黒 洋子	〃	佐藤 哲夫	〃	松下 理
日立支部	石黒 幸喜	〃	市毛あすか	〃	真田 友恵	〃	宮本 久
〃	坪和 昭男	〃	稲沼 修二	〃	篠根 玲子	〃	柳下 文江
〃	松山 恒男	〃	宇留鷺博一	〃	杉本 孝一	〃	横須賀 孝
〃	三澤 俊介	〃	大内あいか	〃	鈴木壮一郎	〃	吉田 進
ひたちなか支部	大内 賢一	〃	大部 淳一	〃	関 康彦	〃	吉田 雄一
〃	清水 洋一	〃	大山 早嗣	〃	曾我部康幸	〃	和田 淳一

県央支部	渡辺 章夫	桜川支部	飯島 洋省	結城支部	北條 豊之	筑波支部	潮田 充
〃	渡辺 俊介	〃	石島 隆	石岡支部	貝塚 勇	〃	斉藤 保弘
〃	渡辺 真美	〃	酒寄 康彦	〃	鳥田 哲	〃	中泉 文夫
県庁支部	江原 秀明	〃	鈴木 孝和	〃	武居 公江	〃	長谷川隆浩
〃	野澤 謙次	〃	高橋 悦也	〃	三輪 清司	〃	松田 祐光
〃	増澤 敬	〃	高宮 英司	〃	吉田 良一	〃	若柳 綾子
行方支部	池田 広樹	〃	皆川 尚之	稲敷支部	児玉 欽司	土浦支部	赤木 裕子
〃	大谷美由紀	筑西支部	谷島 正憲	〃	永野 誠	〃	石坂 健一
〃	金子 雅代	坂東支部	大久保正男	〃	新田 孝司	〃	枝川 良昌
〃	橋本 照雄	〃	野本 平晴	〃	根本 浩司	〃	大野 雅明
〃	本澤 幸一	〃	石塚 政文	〃	依田 慎一	〃	小林 明江
〃	宮内 隆治	〃	増田 和夫	北相馬支部	石田 博英	〃	関根 美宏
〃	谷田川治彦	結城支部	飯島 健介	〃	小磯 俊明	〃	塚本 美明
鉾田支部	鎌田富士夫	〃	大島 則之	〃	広瀬 祐一	〃	永井 昭夫
〃	桐原 栄	〃	小貫 廣利	筑波支部	青木 孝二	〃	増山 栄
〃	二川 映一	〃	小林 桂治	〃	浅野 高宏	竜ヶ崎支部	秋山 穰
古河さしま支部	小林 澄夫	〃	小谷野栄次	〃	色川 充	〃	成田 孝成
桜川支部	秋山 昇	〃	立堀 孔一	〃	潮田 浩		

賛助会員

アオキ(株)	青木 雄司	(株)建友	根本 学	(株)日立ビルシステム	井坂 達也
暁飯島工業(株)	後藤 健一	コスモ総合建設(株)	池田 大輔	〃	加藤 貴浩
(株)アルク	高羽 紀幸	〃	榊 貴人	〃	山口 史子
(株)安心確認検査機構	薄井 恭平	〃	菅原 秋彦	ビルトマテリアル(株)	高橋 洋樹
〃	澤畑 恵一	(株)斉藤菊正塗工(株)	齊藤 佳昭	〃	深澤 敦
〃	滑川 浩一	三和シャッター工業(株)	道順 浩隆	(株)フジクリーン茨城	大竹 伸一
〃	萩元 悠文	(株)新日東	小澤 啓一	〃	大竹 昌士
(一財)茨城県建築センター	足立 信幸	〃	篠原 啓一	不二サッシ(株)	仙田 伸明
〃	豊田 雄一	〃	鈴木 紀英	(株)フジタビジネスマシズ	藤田 卓也
〃	林 尚司	清和工業(株)	岡 衆司	〃	宮部 正栄
茨城県林業種苗協同組合	大越 靖史	〃	佐藤 正美	ホシザキ北関東(株)	来栖川賢一
植田防水工業(株)	栗原 信	〃	村木 宏之	〃	藤田 剛
(株)梅山工業所	梅山 智広	(株)総合資格	小林丘仁夫	ホテルレイクビュー水戸	小野瀬俊明
(株)エスアールエスディービー社	須藤 崇人	〃	田村 尚秋	〃	黒澤 康雄
〃	須藤 裕市	(株)染めQテクノロジー	青沼 裕	前田製管(株)茨城支店	安藤 直哉
S・E・C 総合(株)	庄司 泰世	大建工業(株)	坂本 仁史	三谷セキサン(株)東京支店	小山 秀人
大阪ガスケミカル(株)	小磯 克也	(株)高野高速印刷	八文字孝志	ミナト防災通信工業(株)	若林 純也
(株)角藤 水戸支店	木村 雅人	高橋商事(株)	高橋 龍平	〃	若林 龍也
〃	小柳 聡	タニコー(株)	小川隆太郎	(株)森久	伊藤 哲巳
〃	戸村 文哉	〃	小坪 拓博	(株)LIXIL	石井 朝康
〃	山崎 耕作	千代田工営(株)	秋永 拓夢	〃	大林 正明
株木建設(株)茨城本店	神長 浩平	〃	北井 亮一	YKK AP(株)	鴨井 宏幸
〃	根本 祐介	(株)千代田興業	鹿野 達也	〃	田口 和希
(株)菊正塗装店	鈴木 大介	ナブコシステム(株)	藤田 正美	和知商事(株)	石川 弘幸
〃	山本 光明	能美防災(株)茨城支社	泉谷 隆治	〃	和知 紀良
(株)建設未来通信社	小泉 孝司	常陸大理石(株)	佐川 功		
(株)建築資料研究社/日建学院	山口 聡	〃	照沼 利幸		

自然との調和とモダンテイストの木造園舎 暁保育園分園

建築作品紹介

■設計主旨

暁保育園のある筑西市関本上地区は、関東平野のほぼ中央に位置し、周囲には豊かな田畑が広がり敷地西側には小貝川が流れるなど、太古の昔から豊かな自然環境のもとで人々の暮らしが面々と営まれてきた地域です。暁保育園分園は、老朽化した旧園舎（鉄骨造平屋建・築48年）を解体しての改築工事として計画されました。

分園で預かる園児は3歳未満児（0歳・1歳・2歳）までで、それ以降は近隣の、同法人運営の暁保育園へ転園されます。

0歳児から2歳児という生後間もない子どもたちが、自然素材による安全安心な空間で、我が家で過ごすように穏やかな気持ちで生活でき、また感性豊かに成長していけるような園舎を目指しました。

①意匠、構造、機能について

保育室、遊戯室、子育て支援室、管理諸室といった必要諸室の集積の中で、園庭を囲むコの字型の園舎の形状によって、互いに見る見られる関係性が生み出され、園全体の一体感を創出します。

そして、この平面構成が素直に表出されたシンプルでリズムカルな木造架構によって、安全性とコスト縮減の両立を実現しました。



保育室：建具を開放すると、大きなワンルームになります

②防災上、安全上、維持管理上への配慮

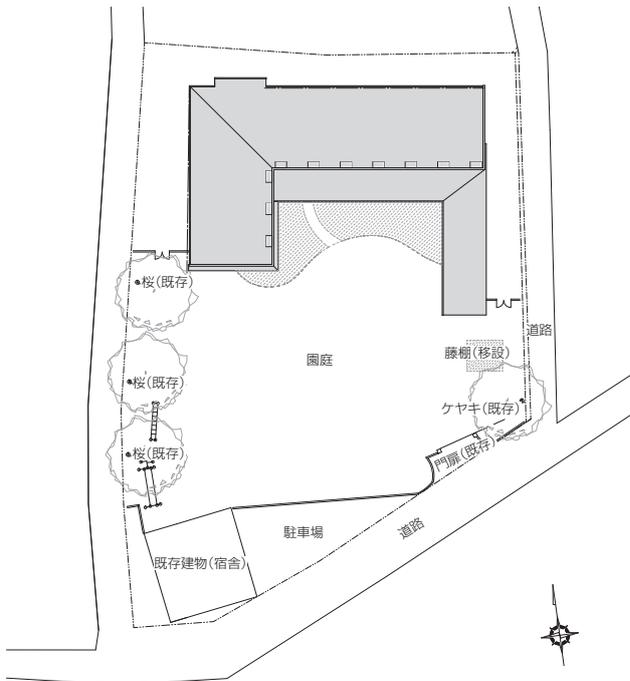
コの字型の平面構成によって、園舎の各部分からの管理視線が行き届きやすくなり、先生方の労力の軽減につながりました。

仕上材は、無垢の木や環境壁紙とし、家具・建具は杉・檜等を主としながら、雨掛かりになるテラスは軒を深く出して耐久性に配慮すると共に、維持管理の軽減を図りました。

③ユニバーサルデザイン

この園舎で目指したことは、使用上での自由度の高さと、子どもたちや先生が直感的に行動できる視認性の高さによるユニバーサルデザインです。

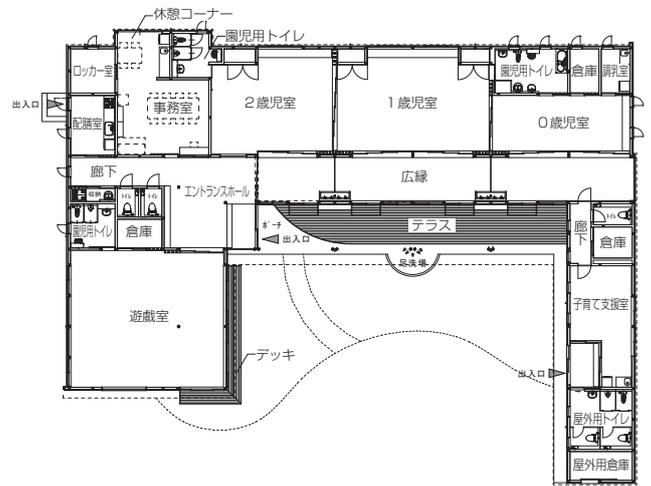
各保育室の間仕切りは、建具によって構成され、目的に応じて広さを変更することが可能です。保育室の南側は室内の縁側として、ランチスペースにも利用できる場（食寝分離）を設えました。また、各



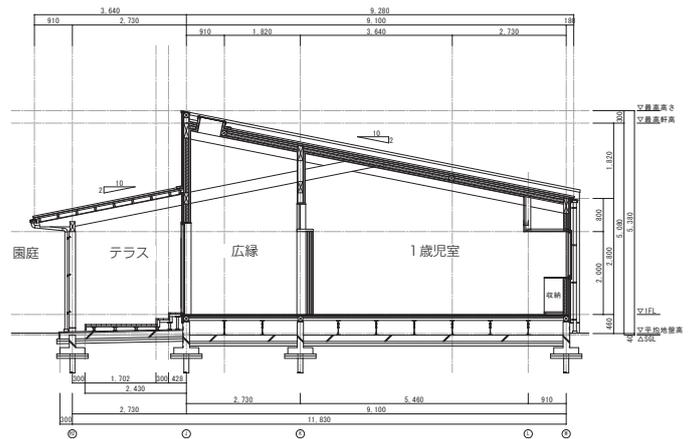
配置図

■建物概要／暁保育園分園

- 所在地：茨城県筑西市
- 設計・監理：(有)吉田建築計画事務所
- 主要用途：保育園
- 工事種別：改築
- 構造：木造・地上1階
- 竣工：2023年3月
- 敷地面積：2,458.35㎡
- 建築面積：519.02㎡
- 延床面積：519.02㎡



平面図



断面図



遊戯室：ピクチャーウィンドウからは桜の木が見えます

諸室を仕切る建具はガラスの框戸にすることで、視線が通り抜ける開放的な空間づくりとしました。

④周辺地域の景観形成やまちづくりへ配慮

この園舎の土台・柱は、茨城県産の桧(土台)と杉(柱)、梁は隣県の唐松集成材を使用し、コスト削減・運搬費軽減・工期短縮に配慮しました。外観は田園風景と木の園舎の調和を試み、親和性の高い北欧デザインをモチーフに伸びやかに広がる里の風景とその地形に呼応した水平線を印象付けるデザインとしました。

室内は床がヒノキ、柱や梁を現しとしました。天井面に設けたトップライトからは光りが降り注ぎ、木漏れ日が差し込む森の中にいるかのような、自然の暖かみに包まれた木の空間となりました。



エントランス：トップライトから光が降り注ぎます

大屋根の下に大家族が集うようなイメージで、大きなワンルームの空間を0歳児・1歳児・2歳児室を建具によって間仕切っています。

保育室正面の広縁に連続して、木のテラスと深い軒下空間を設けました。夏は日射を遮り、雨の日でも外遊びが可能です。子どもたちは、日々の生活の中で自然を身近に感じる事ができます。敷地にあった桜の木は全て残し、園のシンボルツリーとしました。子どもたちはどこからでも桜をみる事が出来ます。

新役員・新支部長に聴く

(今年度、新たに就任された方にお聞きしました)

茨城県建築士会 県央支部支部長に就任して



県央支部長
益子 一彦

県央支部は茨城県建築士会の中で最も多くの会員を擁する支部です。しかも水戸市のみならず北の常北町、東の大洗町、南の茨城町、

西の笠間市までの広い圏域に及んでいます。今年度よりその支部長という大役を担うことになりました。

茨城県建築士会は、支部の活性化によって会員同士の研鑽と親睦を図り、地域での存在価値を示すことになると考えています。現在県央支部には総務委員会・企画委員会・事業委員会という3つの委員会があります。それぞれの委員会で頻繁に会合が行われ、委員の皆さんの尽力により様々な事業を展開しています。この活発な委員会活動が県央支部の強みと捉えています。

それでも委員会活動に積極的に参加している人は支部会員の1割に限られています。様々な業種に従事する建築士資格を持った人たちが交歓できる開かれた場として、より多くの会員に活動への参加を促し、更には委員会活動を通して地域での人的な繋がりを形成できる支部にしたいと思います。そのために、それぞれの委員会活動に20歳代から40歳代の会員を引き入れ、50歳未満の会員の視野を広げる活動に様々な支援をし、委員会相互の交流も活発化させていきたいと思っています。

そして、新たな会員を獲得できる活力ある支部を目指し、次代の建築士会の在り方を模索していきたいと思っています。ご支援ご協力をよろしく願いいたします。

石岡支部長就任挨拶



石岡支部長
三輪 清司

この度、今年度より石岡支部長に就任することとなりました。

5月の支部総会では果たしてこの大役が出来るも

のかと自問自答しながら走りだしましたが、各委員会の率先した活動に助けられながら半年が過ぎてまいりました。

改めて石岡支部の役員そして会員の皆様方の前向きな支部活動に感謝しております。

石岡支部としてはこれまでの先輩達より受け継いだ歴史を基に、地元である小美玉、石岡のまちづくり、そして将来を担う子供達への学習会活動又、自分達建築士の向上を図る研修会、勉強会などを行って行きたいと考えております。

最後に当支部では新入会員が入会しても、会員一人ひとりが各委員会活動を通して楽しみながら交流のできる場となるよう支部長として努力して行きたいと思っています。



支部長就任挨拶

行方支部長 金子 雅代



令和6年度7年度の行方支部長を仰せつかりました金子です。

今まで務めてこられました支部長の皆様方に少しでも近づけます様、精一杯努力をさせて頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

昨今の課題は会員増強と言われておりますが行方支部も会員減少は止まらず令和5年度は52名でしたが本年度初めには50人を切ってしまいました。

何をすれば会員増強に繋がるのか役員会にて、いつも話し合っておりますが具体的な結論に至っておりません。それでも建築士試験の対策講師になっていらっしゃる方の推薦で会員になって下さった事がありました。情報取得が重要で直接の入会斡旋が大切だと思います。会員増強に繋げて行きたいと思っております。

就任にあたっての抱負

筑波支部長 松田 祐光



この度、筑波支部の第18代支部長に就任いたしました松田祐光（マツダユウコウ）と申します。まずは、日頃からの皆様のご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

支部長としての私の抱負を述べさせていただきます。

建築業界は常に進化し続けております。新たな技術の導入や環境に配慮した設計など、私たちが果たすべき役割は多岐にわたります。そのため、最新のトレンドや技術を学び続ける姿勢が求められます。また、地域の皆様の声に耳を傾け、共により良い未来を築いていくコミュニティ能力を身につけることも重要だと考えています。

地域の皆様とのコミュニケーションを重視し、意見や要望に耳を傾ける姿勢を大切にしていきたいと考えております。地域の声を反映したまちづくりが重要であり、そのための対話を積極的に行っていく所存です。

新体制では、各委員会を「地域再生部会」「行政協力・会員部会」「企画・環境部会」「雑学部会（顧問会）」の四つのグループの部会制へ移行しました。各部長には、副支部長四名が就任して活動を開始しております。

さらに、次世代の育成にも力を入れてまいります。未来の建築士を育てることが、私たちの業界の持続的発展につながると確信しているからです。

最後に、これからも筑波支部一丸となって、建築士の未来に尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

支部長就任挨拶

土浦支部長 永井 昭夫



昨年5月の土浦支部の通常総会にて支部長を仰せつかりました。なにぶん大役ではございますが、任期を無事にやり過ごすよりはむしろ、長期的視野に立って何をすべきかを考え、チャレンジ精神を持って、波風を立てることを厭わず、会員の皆様と協力しながら、事に当たりたいと考えております。

建築士会は会員の親睦・研鑽・情報共有の場として役目を果たしてきましたが、会員減少の波を受けて、今後は、建築士会という存在をいかに対外的にアピールしていくかが重要になってくると思われれます。そして、建築士会は地域にどんな貢献ができるのか、根源的に問われてくる時代がやってくると予感しておりますので、今後、いかに上手に対外的活動を行なっていくか、智慧を絞っていききたいと考えております。

土浦支部においても会員減少の波は襲ってきてきます。45歳以下の会員が全体の1割という危機的状況です。10年後を見据えて、次世代に負担がかからない体制を構築することも検討したいと考えています。

Welcome 建築士会へようこそ!!



山崎 柁麻 31歳
支部名：県央支部

- ①山崎 柁麻 31歳 県央支部
- ②株式会社 大山都市建築設計
- ③この度入会させていただきました、山崎と申します。建築士会での活動を通じて、自己の成長だけではなく、地域に貢献できたらと思っています。よろしくお願いいたします。
- ④講習会やイベントに参加して会員の皆様と交流し、建築の知識を深めていけたらと思っています。
- ⑤講習会・見学会
- ⑥建てて終わりではなく、街や人とのつながりを大切にする建築士になりたいと思っています。

- ①堀井 喜良 48歳 常総支部
- ②常総市役所 市長公室資産活用課
- ③現在、常総市役所で建築営繕、公共施設マネジメント及び公民連携事業を担当しています。先輩建築士の皆さまから色々と学ばせていただきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。
- ④支部の建築士の皆さまと連携させていただき、市のまちづくりや賑わい創出に貢献したいと考え、入会しました。
- ⑤建築に関する講習会や見学会のほか、まちづくりの事例や建築士の関わり方などを学びたいと考えています。
- ⑥建築物の設計・監理だけでなく、まちの賑わいや発展に貢献する仕事をしたいと思っています。



堀井 喜良 48歳
支部名：常総支部

空気調和・衛生設備・設計施工

<最適環境を提供する>



清和工業株式会社

代表取締役 岡 衆司

本社 ■水戸市東野町140-4 TEL029-248-2413
日立営業所 ■日立市東多賀町2-10-40 TEL0294-36-0481
土浦営業所 ■土浦市中貫1911 TEL029-832-4780
<http://www.seiwakogyo-web.co.jp>

- | | |
|--------|----------------------|
| ①氏名・支部 | ④入会の目的 |
| ②勤務先 | ⑤建築士会に期待する活動・参加したい活動 |
| ③自己紹介 | ⑥建築士として将来の目標 |



本橋 智美 51歳
支部名：稲敷支部

- ①本橋智美 51歳 稲敷支部
- ②国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
- ③建築士会を通じて建築業界のみなさまと交流させていただきたく、入会いたしました。宜しくお願い致します。
- ④講習会や現場見学会などを通じて、建築について勉強していきたいと思っております。
- ⑤講習会や交流会等。
- ⑥微力ながらも、建築業界に貢献できるようになりたいです。

NEKOSA CORPORATION



CRAFTSMAN
WE BUILD PRIDE

珪藻土配合漆喰壁エコ・クイーン
特殊大面積床仕上げKL工法
特殊打放し風仕上げSFC工法
外断熱構造左官仕上げ
アドグラピンネット工法
RCウォール工法
リフリート工法
リポール防水



根子左ホームページ
施工内容を御覧下さい。

左官工事・リニューアル工事・リフォーム工事
リノベーション工事・塗装工事・防水工事

創業 73年 左官工事のパイオニア
株式会社 根子左

〒310-0851 茨城県水戸市千波町2830番地の5
TEL.029-241-4057(代表) FAX.029-241-7071
URL <http://www.nekosa.co.jp/>

Interview with seniors

先輩会員を訪ねて



建築との関わり

岡本 秀幸 氏 (稲敷支部)

昭和23年生まれ / 昭和55年入会 / 会員歴45年

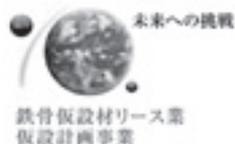


我が家は先祖代々大工を生業としていました。近くの寺院の楼門や鐘撞き堂を建てたと聞いています。楼門は現在も残っていますが残念ながら鐘撞き堂の釣り鐘は戦時供出で持っていかれ、現在は建物はなく石垣だけが残っている状態です。日本の伝統工法である木組みの仕口、継ぎ手は芸術品です。先人の創造力、技を次世代に継承して欲しいと願わずにはられません。

小さい頃から私は大工作業を身近に感じながら育ってきたので、大工仕事に自然と興味がわいていました。小学生の高学年になると休みの日には手伝うようになり、時には現場まで自転車で1時間程かけて行ったりしていました。私は誰に言われたわけでもなく漠然と将来は建築関係の仕事に就くのではないかと思いはじめた頃でした。

私は今、江戸崎地区職業訓練校の校長を30年程やらせてもらっています。建築大工のコースですが訓練生の確保には苦慮しています。若者にとって建築大工が魅力がない職業になってしまったのか寂しい思いです。以前、訓練校では各小学校を廻り「物作り教室」を開いていました。その後、参加した子ども達から感想文をもらいました。その中で多くの子ども達は将来の夢として「大工さん」という声がありました。その夢はどこでしぼんでしまったのでしょうか。

また、建築士会稲敷支部の会員数も激減しています。30年前には86名いましたが現在は26名です。以前には一世帯当たり2名の会員が多くいました。ちなみに私のところでは親子3人入っていました。会員数が増えないのは少子化という問題もあるかとは思いますが、建築士会に入会してもメリットを感じないのか、勧誘する難しさ（誰が建築士に合格したのか分からない）があるのか、何れにせよ地道にひとり1人が会員を増やしていく活動がベストなのかな、と思います。



MATSUMOTO-SOUKEN

株式会社 **松本 総建**

代表取締役会長 **松本 一幸**

— **特定建設業** —

茨城県知事許可(特-04) 第21680号

関東中央支店 〒311-0106 茨城県那珂市杉410-2
TEL 029-295-7715(代)
FAX 029-295-6548

本 社 〒311-4152 茨城県水戸市河和田2-9-5
第一機材センター 〒311-0106 茨城県那珂市杉407-1
第二機材センター 〒311-0133 茨城県那珂市鴻巣白旗1195-1

《 営業内容 》

■ 枠組足場工事
■ 建築土工事

■ 次世代式先行手摺足場工事
■ 足場提案企画

■ 鉄骨建方工事



第36回
住生活月間功労者表彰
国土交通大臣表彰



渡辺 章夫 氏

(県央支部)
有限会社ムーブ建築設計事務所

令和6年度
茨城県表彰
功労者表彰(個人)



高槻 一雄 氏

(県央支部)
有限会社高槻建築設計事務所

令和6年度 連合会会長表彰



小室 晶 氏

(県央支部)
有限会社汎連合設計



江原 秀明 氏

(県庁支部)
鈴縫工業株式会社



増田 和夫 氏

(坂東支部)
増田一級建築士事務所

2024年度卓越した技能者「現代の名工」
厚生労働大臣表彰



山関 忠 氏

(筑波支部)
山関工務店

令和6年度消防設備保守関係功労者表彰
消防庁長官表彰



若林 純也 氏

(賛助会)
ミナト防災通信工業株式会社

「福島県 東日本大震災・原子力災害伝承館」 見学会



2024年11月13日（水）茨城県民の日
 秋晴れで紅葉もまっさかりのなか13名の参加でした。マイクロバスで波崎矢田部スタート、神栖経由し「いたこ道の駅」で全員合流して出発。
 会員の高橋文男さんに伝承館の資料を準備頂き車中で事前学習できました。
 今回は北上し銚子ICから田野PA経由常磐道浪江ICへ、道の駅「なみえ」で昼食、「なみえの技・なりわい館」もなかなかの施設でした。
 ・午後は「福島県 東日本大震災・原子力災害伝承館」で記念撮影後施設見学。
 プロローグのシアターで映像体験、ナレーターは福島出身の故西田敏行さんでした。
 「館内語り部講和」でたっぷりと貴重な体験談を伺うことが出来ました。

2011年3月11日から13年経過しての地域見学は色々考えさせられました。

- ・少し移動し、いわき湯本IC「いわき湯本柏屋」でお買い物。
 夕食は潮来市の焼き肉レストラン+やっとのアルコールで親睦を深めました。
- ・建築士会の研修では施設見学が多いのですが、今回は昨年の東京お台場防災公園体験型の研修に引き続き震災関連施設見学としました。海のすぐそばの施設にいと、もし大地震や大津波が今起きたら、と思いながらも・・・

人とふれあう豊かな街づくり



株式会社

第一設計

代表取締役 山田 博則

写真：国営ひたち海浜公園

【本 社】〒312-0023 ひたちなか市大平 3-5-3
 TEL：029-274-3056 FAX：029-274-4604 E-MAIL：daiichi@intio.or.jp
 URL：http://www.daiichi-design.jp

「第114回建築セミナー」

2024年11月13日にシーラカンズアンドアソシエイツ東京（以下CAt）の大村真也氏をお招きして建築セミナーを開催しました。

大村氏は2007年にシーラカンズに加入し、宇土小学校などを担当され、2016年に小嶋一浩氏が他界した後、CAtパートナーとなりました。

今回の講演では、「打瀬小学校」から、近作の「おたかのもり小中学校」、「うのすまイトモス」「静岡県立図書館」まで数多くのプロジェクトについてお話いただき、変化しない根幹の考え方と柔軟に変化・更新し続けている部分が示されました。

CAtと言えば、アクティビティから空間を考えることで有名ですが、アクティビティの捉え方も変化していると言います。

アクティビティと空間の関係について、過去には、機能と空間が1対1対応のものを黒、空間の機能が曖昧なものを白として空間を色分けし、それらを同程度になるように建築を構成していましたが、現在は「天気図」のようにグレーの濃淡で表現し、時間

とともにその度合いが変化する空間を目指していると言います。

また、アクティビティ自体の捉え方も、以前は人を点で表現して点の動きでアクティビティを捉えていましたが、近年ではそれは立体となり、スケールも上がり、人のふるまいまでを対象としています。

アクティビティから空間を考えるという基本となる考え方は変わらずとも、アクティビティの捉え方は、複雑化・高精度化していることが示されました。

但し、最近のコンピューターによる自動生成的なアクティビティの分析については、懐疑的だとのこと。とにかく、人間の頭で考えたアクティビティがリアルで説得力を持つと言います。

コンピューターショナルデザインの隆盛が甚だしい現在ですが、利用者が活き活きとふるまえる空間とするためには人間の頭でアクティビティを考えなくてはならないという、示唆に富むと同時に大村氏の覚悟を感じられる講演でした。



「龍ヶ崎市 いがっぺ市に出店」

令和6年11月23日龍ヶ崎市役所の駐車場にて龍ヶ崎産業祭いがっぺ市が開催されました。朝の設営時は風が強く寒かったですが、開場のころには徐々に穏やかな天候になりたくさんの来場者で賑わっていました。

竜ヶ崎支部では建築相談とアンケート調査を行い、協力してくださった方にブルーベリーの苗木を配布しました。アンケート用紙と苗木は100セット用意しましたが、好評のため開始から1時間ほどで配布が完了しました。

アンケートは住まいの形態、築年数、耐震診断等に関することに回答していただきました。

集計した結果3割弱の方が旧耐震基準で建築された住宅に住んでおり、その中で耐震診断を受けたのは1割、耐震補強を受けたのは0でした。



苗木配布

令和7年4月より建築基準法及び省エネ法の改正があることから、建築士会として耐震診断、耐震補強等住宅性能向上の重要性を周知していくことが必要だと感じました。



アンケート調査



ブース設営



安心は、スピードだ。

エレベーターは、社会の大切なインフラだから。
日立ビルシステムは、もしものときも、
すぐに対応できる体制を整えています。

HITACHI
Inspire the Next





株式会社日立ビルシステム 「人・ビル・社会」に新たな価値を。

関東支社 〒310-0011 水戸市三の丸1-4-73 TEL：029-221-5117

「宮の郷工業団地見学会」報告

令和6年11月8日 県北ブロック協議会及び日立支部企画委員会共催で宮の郷工業団地の見学会を開催しました。

今回、支部会員の方から、今後の住宅建築や大規模建築物等に使用される木材の「今」を再認識し、学び、仕事に生かしたいという声が日立支部に多数寄せられ計画に至りました。宮の郷工業団地内の原木市場・製材施設・乾燥施設の各工場をコーディネーターの方のご案内と解説のもと工場内を巡る

進行で、詳細に亘りお話して頂き、新たな木材の知識と多種多様な木材製品への驚きを感じました。また各施設の協同組合組織の仕組み、又



木材の原木施設

茨城県の森林・林業の取り組みや流通の流れも理解する事が出来ました。県北ブロック協議会、各支部会員、多くの皆さんにご参加いただき開催できましたこと感謝申し上げます。



木材の製材施設



木材の乾燥施設

和知商事株式会社

ALC・杭・地盤改良・耐火被覆・金属屋根・OAフロアー・パーティション・
スポーツ弾性塩ビシート・雨水貯留・壁面緑化・インターロッキング・平板



URL <http://www.wachisyouji.co.jp>

——— 本 社 ———

〒310-0013 水戸市若宮1丁目2番7号
TEL(029)224-6361(代) FAX(029)224-6504

——— つくば営業所 ———

〒300-0051 土浦市真鍋1-14-17 オクイビル3F
TEL(029)869-6722 FAX(029)869-6723



「建設フェスタ2024報告」

さる10月5日（土）、ひたちなか市笠松運動公園屋内プール西側特設会場に於いて、第30回目の「建設フェスタ2024」が開催されました。建築士会として「建設フェスタ」に参加をはじめてから18回目ですが、今年も建築センターと建築士事務所協会の3団体が揃って参加しました。去年は天候に恵まれ約15,000人の来客でしたが、今年は前日から雨模様で天気予報は当日も雨とのこと。屋外での催しのため、お客様に足下が悪い中で来ていただくということで、始まる前からどれほど来客があるのかが気になった次第。当日、朝は雨が降っていたが、しばらくすると曇りに変わり、閉会が近づくと再度の降雨という模様で、途中は穏やかで大した降雨もなく開催できました。昨年よりコロナ感染症前と同様の規模で開催でしたが、飲食を提供する移動店舗は増えているという印象でした。飲食用のテントスペースもそれなりに広がったので、昼時を挟んで休憩をしているご家族が多かったのではと思いました。

建築士会は本部のほか賛助会1社の参加で、本部催事は例年おこなっている苗木の無料配布に加え、賛助会の（株）フジクリーン茨城では浄化槽の実物カットモデルの展示、微生物を顕微鏡で観てもらったあとに、ボールすくいでスーパーボールのプレゼント。家族連れだって長蛇の列ができていました。苗木の配布方法はいつも悩ましく、去年は士会、セ

ンター、協会で同時に配布する方法でしたが、同時に配ると苗木が余ってしまう（配布に時間が掛かる）という事態になったため、今年は例年通りに戻して午前・午後の2回に分け、苗木100本×2回の計200本配布し、それぞれ時間が被らないよう45分ずつずらして配布しました。しかし、苗木を広く配布するために「1家族1本でお願いします！」と言って配っているのに、無料だから皆さん欲しいんでしょうけれど、なかなかそうならないことに、人間の欲とふてぶてしさに私自身は配っていて嫌気がさす状態になり、来年は配る役を誰かにお願いしたくなりました。（笑）心配された来客数は約12,000人とのこと、やはり少なくなっていました。子供たちの歓声と笑顔がたくさん見られた一日でした。



「第66回建築士会全国大会 「かごしま大会」を終えて」

令和6年10月25日（金）、晴天の下、鹿児島県鹿児島市の宝山ホールにおいて、建築士会全国大会が開催されました。全国から約3,000人が参加し、茨城からは約60名が参加し3名の会員が表彰されました。

受賞された方は、下記の通りです。

令和6年度 連合会会長表彰者

小室 晶（県央支部）

江原 秀明（県庁支部）

増田 和夫（坂東支部）

3名の皆様、誠におめでとうございます。



安心・快適な「まちづくり」のサポーター



茨城県知事指定確認検査機関

株式会社 安心確認検査機構

■本部事務所 〒310-0805 茨城県水戸市中央 1-8-17
TEL:029-224-8522 FAX:029-224-8666 E-Mail:mito@ansin-k.jp

■つくば事務所 〒305-0035 茨城県つくば市松代 1-18-1
TEL:029-886-3155 FAX:029-886-8021 E-Mail:tsukuba@ansin-k.jp

ホームページ



【取扱業務内容】(茨城県全域)

- 建築確認審査・検査
- 長期優良住宅
- 住宅瑕疵保険
- 認定表示
- 低炭素建築物
- 適合証明(フラット35)
- 住宅性能評価
- 建築物省エネ法関連
- 性能向上計画認定
- BELS評価
- 既存住宅建物診断

日帰り見学会報告

「東京競馬場と江戸東京たてもの園見学」

第31回目となる日帰り見学会が、11月2日（土）に開催されました。

今回の見学場所は、東京都府中市にある江戸東京たてもの園見学と東京競馬場の自由散策となりました。

最初の見学場所「江戸東京たてもの園」には、途中渋滞に巻き込まれ予定より1時間遅れとなり短い時間の見学となりました。

江戸の昔から火災、震災、戦災などにより、多くの貴重な歴史的建造物が失われてきましたが、この「江戸東京たてもの園」には現地保存が不可能な文化的価値の高い歴史的建造物を移築し、復元、保存、展示されており、貴重な文化遺産に触れることができました。古き良き江戸の情景や、明治、大正、昭和の時代を彩ってきた建造物には、どこか懐かしさを覚える昔の日本にタイムスリップしたような感覚になりました。そして参加者の方々はおもいおもいに名建築たちと写真撮影を楽しんでいました。

その後昼食はホテルコンチネンタル府中にて豪華ランチバイキングにて優雅な時間を過ごしました。

今回のメインの見学場所である東京競馬場は、東洋一とうたわれる軒天の大迫力に目をうばわれました。あいにくの雨となり施設内にあるキッズエリアなどに遊びにいけないお子様連れのご家族には残念



でしたが、レースやパドックなど出走する馬を間近で見られたのは感動的でした。

雨の中でのレースは予想が荒れるという事もあり、会場内は大熱狂に包まれ本物の興奮を味わうことができました。

帰りのバスの中では、レースの結果に一喜一憂する会話で盛り上がり、皆様も笑顔で楽しい時間を過ごされたのだと思いました。

今年も多くの賛助会員企業様より協賛金を提供していただきました。

本当にありがとうございます。

「とても満足度が高い！」という声を多数いただきました。

また来年も開催の折には、多くの方々に参加をいただきたいと思います。



「令和6年度 応急危険度判定士講習会報告」

本年度の茨城県震災建築物「応急危険度判定士」講習会が、令和6年9月20日に茨城県庁内講堂において開催されました。講習会は四編で構成され、県建築指導課長あいさつの後第一編は、令和6年1月に発生した能登半島地震における応急危険度判定活動について、県建築指導課仙波技師より現地の被災状況を交え報告がありました。活動の主な内容は1月1日に珠洲市を震源とし発生後11日に県に要請があり4名の県職員が派遣され14日～18日までの期間に珠洲市内の被災建物173棟の判定活動が実施されました。続いて第二編の「木造建築物の応急危険度判定マニュアル」については



建築士会ひたちなか支部長川又晴彦氏、第三編、四編「鉄骨造建築物及び鉄筋コンクリート造建築物判定マニュアル」については日本建築構造技術者協会JSCA茨城の斎藤章氏から解説がありました。



株式会社 **鎌田建築アトリエ**
Architects Design Atelier

〒310-0851

茨城県水戸市千波町931-3

TEL : 029-244-2450 FAX : 029-244-2451



作成したパスタブリッジと記念撮影

「第2回 建築士と学ぶ身近な材料を使った いえづくりワークショップ」

令和6年10月26日（土）に3回連続講座となる「建築士と学ぶ身近な材料を使ったいえづくりワークショップ」を東海村「歴史と未来の交流館」にて行いました。

今回の第2回講座は、長く、重りを載せても丈夫な橋をつくりながら重さと反力、モーメントについて学べる内容としています。

作業が始まり、どうすれば丈夫な橋になるかを子供たちが話し合い、パスタをたくさん重ねる人、重

ねたパスタを組み立てる人、作業を分担して丈夫な橋を造りました。

後半には、重りを使用した加重実験を行い、作成した橋がどれくらいの重さまで耐えることができるか、をグループごとに競いました。重りを増やしていくたびに少しずつ橋が崩壊していく過程を知ることができる楽しい実験でした。

次回講座は横揺れに耐える構造です。今までの講座内容を活かし丈夫な構造が造れるか楽しみです。



丈夫なパスタブリッジの制作



粘土の重りを使用した実験

「AIにパースを 描いてもらおう ～生成AIの可能性について～」

■土浦支部 平山(赤木) 香奈子

9月25日、わくわくセミナーが開催されました。今回の講師は、大西崇之氏で、大西崇之建築設計事務所の主宰であり、大阪工業技術専門学校で教員をされている方です。先生が大阪からのオンライン参加ということで、建築士会員の方も普段県南の会場に来ることが難しい支部の方々も含め、21名の参加となりました。会場も設置しまして、大画面でZoomの画面を見ながら、4名が参加し、合計25名という多くの方に参加いただきました。



大西先生作のAIパース・・・とってもリアル

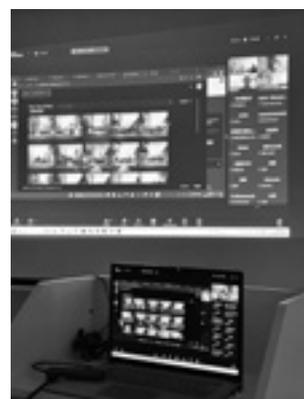
前半は、AIの仕組みや、ChatGPTに命令をする方法が分からず不思議に思っていたことが、分かったような気がしました。文字で命令を出し、出てきたイメージ図を見て、さらに追加で命令を出していくという方法で、自分のイメージに近づけるらしいです。また、既存の写真を読み取って、そこから改修後のイメージ図が作成されることも驚きました。

後半は、自分たちでAIによる建築イメージ図の作成をしたのですが、自分のイメージとかけ離れたものが出来上がってしまい、まだまだ訓練の必要性を感じました。

大西氏は、普段10代の学生たちにこのAIを使った授業を行っており、自分が学生の頃は、ドラフターを使い必死で図面を描いていたことを思いだし、「時代が変わった」ことをしみじみと感じたセミナーでした。



自分のスマホで
パース作成



Zoomの様子

「10月のわくわくセミナーは」

■土浦支部 橋本 珠美

株式会社エダカワ オリジナルの“鉄庫てつくらの家”の話を聞かせていただきました。

講師を引き受けて下さった 枝川氏は土浦支部の会員でもあり丁度1年前の今頃、ふとした会話をした時に、既成の物置の中に家を作って賃貸にするのだという話を聞き面白そうな予感だったので、即、わくわくセミナー講師の依頼をしたのでした。



セミナー風景

戸建て住宅は減っても単身世帯の増加により、賃貸は無くなることはないという考えにはなるほど、と気づかされました。

特許申請取得から施工における苦労話や失敗談までも面白おかしく話していただき、そんなことを想像しクリアできることをイメージするだけでまです

キウキしてくるのでですから不思議なものです。

建築士で工務店でもあるからこそできる困難な条件の土地を使った賃貸住宅の話はまだ私が知り得ていないことを秘めていそうなので、また為になる面白話を聞かせてもらおうと思います。



セミナー風景



鉄庫の家（株式会社エダカワHPより）

「樹木医って何？」—樹木医の利用と樹木を扱う基本について—



■土浦支部 眞鍋 道子

樹木医の仕事について、筑波実験植物園の屋外圃場班リーダーで樹木医の二階堂氏にお話を伺いました。樹木医とは、樹木の調査、研究、診断、治療、樹木の保護、樹木に関する知識の普及、指導などを行う専門家のことです。

樹木医資格審査に合格し、登録しても合格後5年間でCPD単位を100単位以上取得しなければ更新出来ない資格で、日々自己研鑽が必要です。

講座では、樹木を扱う基本や診断例などをわかりやすく教えて下さいました。また水循環における森や植物の役割、樹木の地上部と地下部、人と樹木の関係など、とても熱いメッセージをいただきました。



樹木の見方が変わり、「循環」という言葉をキーワードに、これから植物を見続けていこうと思いました。

「教えてもらおう!!剪定体験」

■ 県央支部 小貫 弘己

水戸市内の施設庭園にて「お庭の？（はてな）を剪定のプロに聞いてみよう」ということで、講師に有限会社鈴木緑化サービス代表の鈴木重文氏をお招きしてプロの指導の下、実際に剪定をしながら庭木のノウハウを学んだ。

カットしてもよい枝と避けた方がよい枝、切ってもよい季節と切ってはいけない季節、木の種類に

よって剪定期期や剪定方法が異なるということ、移植や雑草処理の方法についても学ぶことができた。また作業をする上で危険も伴うということで、安全に作業をするための注意点を教えていただいた。

剪定は、ただ木を切るだけではなく、形を整えたり枝抜きしたりと知識もセンスも必要ののだと大変勉強になった。質疑においても詳しく説明していただき庭木のノウハウを身につけるよい機会となった。



鈴木先生より「桜の剪定を学ぶ」



鈴木先生より、剪定のやり方を学ぶ



指導を受けながら実際に木を切ってみる



一枝ずつ丁寧に枝抜きをしていく

「改正相続法・空き家問題編」

■ 県央支部 飛田 直身

管理不全の土地・建物及び空き家が増加している中で2023年4月相続による法改正が施行されました。法改正が行われた経緯として、管理不全の土地・建物 空き家の増加、所有者・共有者が不明等で相続問題が深刻化している状況にあった為だそうです。

2024年9月ラブアークセミナーでは 司法書士 諏訪知子先生をお招きし、今回の改正相続法を解りやすく解説して頂きました。

今回セミナーでお話して下さった法改正とは次の4項目になります。

- 1、所有者不明・管理不明の土地建物管理制度の新設
- 2、共有者不明共有物の利用の円滑化
- 3、長期間経過後の遺産分割の見直し
- 4、相続土地国庫帰属制度の新設

私が興味深かったお話は 4、相続土地国庫帰属制度の新設の内容でした。

土地の管理が大変、負担が大きい、相続した土地を手放したい、などの理由で発生する所有者不明な土地を一定の要件を満たしお金を払って、相続した土地を国に引き渡せるという方法です。

放置した土地は管理せず荒れ放題になり、隣地の方にも迷惑がかかるなど 個人としても不明な土地があるのはとても不安な事でしたが、今回の講習会を聞いてから不安が解消されたように思います。

講習会では19名の方に参加頂きました。「丁寧な説明で理解が深まった。」「当事者にならないとわからないので勉強になった。」「またの機会を期待しています。」など感想を頂いたこと、会場でも質疑応答も多く、参加者皆さんの熱心さが伝わってきてとても有意義な講習会になりました。



いきいき未来へ
For our active future



コスモ総合建設株式会社

本社 〒310-0842 茨城県水戸市けやき台2-13-2
TEL.029-248-5358代 FAX.029-248-5377



<http://www.cosmo-ac.co.jp>

コスモ総合建設

検索



～自然と人に優しい環境と、防災を備えた
安心・安全な・美しいまちづくりを応援します～

総合建設・特定建設業・ISO9001認証取得



株式会社 高正建設

代表取締役 高橋 昌文

本社：茨城県鹿嶋市平井1186-1
TEL 0299-82-0092 FAX 0299-83-2504
URL <https://www.takamasakk.co.jp>

創業340年の実績 安全・安心・快適な住空間をご提案

技術と信頼を誇る 総合建築資材施工

株式会社 奈良屋

代表取締役社長 市橋 薫

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-15
TEL. 029-241-5141 FAX. 029-305-8733 <https://www.naraya-corp.co.jp>

豊かさへのかけはし



総合建設業 多賀土木株式会社

代表取締役社長 松山 昭彦

本社 / 日立市東多賀町 2-2-3

TEL 0294(36)0111

FAX 0294(32)0040

ひたちなか出張所



高橋商事株式会社

代表取締役 高橋 正太郎

■本社

〒311-1115 茨城県水戸市大串町952-4番地
TEL.(029) 269-3066 (代) FAX.(029) 269-4130

■営業所 大洗インターSS (LPG 事業所)

〒311-1115 茨城県水戸市大串町957-1番地
TEL.(029) 269-2135 FAX.(029) 269-5577

営業御案内

工事部

- ・上・下水道工事設計施工
- ・給排水衛生空調設備工事設計施工
- ・合併処理浄化槽工事設計施工
- ・機械器具設置工事設計施工
- ・土木・舗装工事設計施工

石油部

- ・石油製品販売
- 出光興産(株)販売店
- ・各種損害保険取扱
- (株)損保ジャパン代理店

LPG部

- ・LPガス販売
- ・ガス関連商品販売
- ・ガス設備工事設計施工



心と体をすこやかに育む

子どもにやさしい

木造園舎

園舎建設にあたってのご相談・ご質問など
なんでもご相談ください。



一級建築士事務所
有限会社 **吉田建築計画事務所**

本社：〒315-0001 茨城県石岡市石岡 1-1-8 TEL.0299-56-3246
つくば事務所：〒305-0047 茨城県つくば市千現 2-1-6 TEL.029-854-0203

☎ 0120-922-416

🔍 吉田建築計画事務所

E-mail : info@iezukuri.co.jp
Web : <https://iezukuri.co.jp/>

2018~2024



SHIBA
ARCHITECT
OFFICE

since 1967

株式会社 柴建築設計事務所

水戸市泉町 3-1-28 第二中央ビル 7 階
TEL 029 (227) 0222
FAX 029 (231) 0960

<http://www.shiba-arc.co.jp/>



一般社団法人
茨城県建築士会
<https://i-shikai.com>



携帯サイト